



【日本プロテオーム学会通信 No. 72】

2011. 8. 4

【日本プロテオーム学会通信】は、日本プロテオーム学会会員の皆様に配信しています。

【受賞おめでとうございます】

日本プロテオーム学会 2011 年会（JHUPO 第 9 回大会）（主宰：山本 格新潟大学教授）が、7 月 27～29 日に新潟市朱鷺メッセで開催されました。その際、下記の方々に平成 23 年度の学会賞が授与されました。

なお、大会の様様については再来週配信予定の【日本プロテオーム学会通信】でお知らせします。

日本プロテオーム学会賞

山田哲司（国立がん研究センター研究所）

プロテオーム解析によるがんの診断・治療法の開発

和田芳直（大阪府立母子保健総合医療センター）

糖ペプチドの糖鎖解析法の開発とその臨床プロテオミクスへの応用

日本ヒトプロテオーム学会研究開発功績賞

アステラス製薬 プロテオミクス研究チーム

（横田博之（代表）、平本昌志、黒光貞夫、由利正利）

プロテオミクスの創薬研究への応用

日本プロテオーム学会奨励賞

川島祐介（北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンター）

血清・血漿を対象とした診断マーカータンパク質・ペプチド探索技術の開発とその応用

菊田一貴（国立がん研究センター中央病院）

プロテオーム解析によるユーイング肉腫の個別化医療のためのバイオマーカー開発：標準的治療法の効果予測バイオマーカー・ヌクレオフォスミンの同定と実用化

木下恵美子（広島大学大学院医歯薬学総合研究科）

リン酸親和性分子 Phos-tag を用いたリン酸化プロテオーム解析技術の開発

参考：受賞者一覧

年	HUPO 国際賞
2009	谷口直之(大阪大学医学部): HUPO Distinguished Service Award

年	HUPO 若手研究者賞
2004	近藤 格(国立がんセンター研究所): HUPO Young Investigator Award Proteomics of lymphoid neoplasms - Proteome-mining for 2D gel

年	日本プロテオーム学会賞(各年度五十音順)
2010	磯辺俊明(首都大学東京 大学院理工学研究科)液体クロマトグラフィー-質量分析法を中心とするプロテオーム解析技術の開発とその応用
2010	中村和行(山口大学大学院医学系研究科)肝細胞癌の分子病態に関するプロテオーム研究
2011	山田哲司(国立がん研究センター研究所)プロテオーム解析によるがんの診断・治療法の開発
2011	和田芳直(大阪府立母子保健総合医療センター)糖ペプチドの糖鎖解析法の開発とその臨床プロテオミクスへの応用

年	日本プロテオーム学会研究開発功績賞
2011	アステラス製薬プロテオミクス研究チーム(代表:横田博之)プロテオミクスの創薬研究への応用

年	日本プロテオーム学会奨励賞(各年度五十音順)
2010	杉山直幸(慶應義塾大学先端生命科学研究所)高選択的リン酸化ペプチド濃縮技術の開発とリン酸化プロテオーム解析への応用
2010	松原 淳一(国立がんセンター研究所化学療法部)切除不能膵がんに対するゲムシタビン療法の副作用・予後予測マーカーの開発
2011	川島祐介(北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンター)血清・血漿を対象とした診断マーカータンパク質・ペプチド探索技術の開発とその応用
2011	菊田一貴(国立がん研究センター中央病院)プロテオーム解析によるユーイング肉腫の個別化医療のためのバイオマーカー開発:標準的治療法の効果予測バイオマーカー・ヌクレオフォスミンの同定と実用化
2011	木下恵美子(広島大学大学院医歯薬学総合研究科)リン酸親和性分子 Phos-tag を用いたリン酸化プロテオーム解析技術の開発

【HUP0 2013】

2013年9月14~18日に、横浜市のパシフィコよこはまにおいて第12回 HUP0 世界大会が開催されます。

HUP02013は、日本プロテオーム学会と日本学術会議の共同主催です。

【日本プロテオーム学会通信】に対するご意見をメールにてお寄せ下さい。ご意見を【日本プロテオーム学会通信】に掲載希望の場合はその旨お知らせ下さい。

【アドレス変更/配信中止】【ご質問・お問合せ】は、日本プロテオーム学会事務局(cljhupo@secretariat.ne.jp)をお願いいたします。